

2008.10.25 くもり 湖北・大日 Nクラブ例会



電波塔跡広場



三十三間山への分岐 (地図①)

大日岳



9 時頃 天増川集落 (車にて) 1121 電波塔
広場 1146 大日岳 1203-1216 P 784 (地
図③) 1250-1336 P 840 (地図④) 昼食
1402-1412 P 784 1445 登山口 (地図⑤)
(車にて) 16 時頃 天増川集落



P784 (地図③)



能登郷分岐 (地図③)

大日はブナ林やブナの巨木で有名なところだが、アプローチが長いゆえ、敬遠してきた。今回はNクラブの例会で行くことになった。おかげで柵のある林道を車で行くことができた。でも10Kmのがたがた道ゆえ1時間強要している。歩けば2.5時間はかかるだろう。着いたところは標高710mくらいの広場、本日の最高標高は840mゆえ、100m強の上りというらくらくコース。広場を歩き始めてすぐに、三十三間山の分岐 (地図①)。25分くらいで大日開拓地の分岐 (地図②) と大日岳のピーク。



P 840 にある標識 (地図④)



間違った標識、本来 P 840 (地図④)



林道の登山口の標識 (地図⑤)



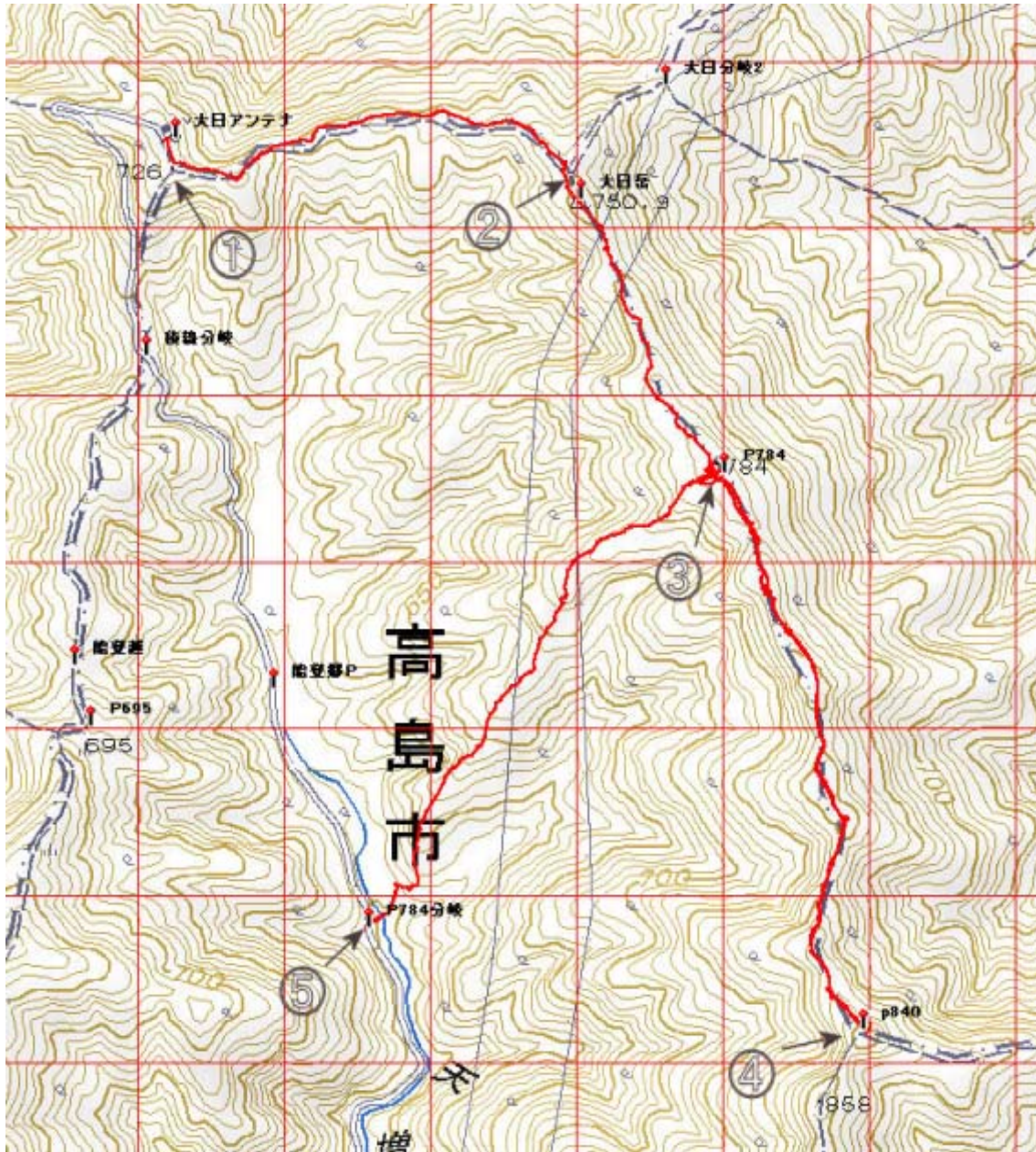
同左

大日岳から南に伸びる大日尾根はブナ林が続く。黄葉にはちと早いがところどころで黄葉も見ることができる。P 784 (地図③) から南西に続く道が下山道だが、やり過ごし、P 840 (地図④) に向かう。P 784 からすぐのところ到大日一のブナの巨木があった。大きいブナです。周長が 4m 弱。

下草のない、なだらかな、ブナ林の尾根をルンルンと進む。P 840 でようやく昼食だ。ここから東が大御影山、南が三重嶽への道だ。

ゆったりとした昼食のあと、P 784 に戻り、りっぱな巡視路を林道 (地図⑤) にくだった。ここに置いた置き車にて運転手は電波塔広場に。

帰りに高島トレイルの 25000 版を入手した。50000 版に比し、コースもわかりやすくなっていた。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>